SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

	T							主な	SDGs	(17ゴ・	-ルと16	ターゲッ	ト)関連項	目	
<i>t</i> .	ァー	非該 当	チェック項目	取組	具体的な取組	1	2 3	4	5 6	7	8 9	10 11	12 13	14 15	16 17
=	ĭリ	当	アエック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	155 2 N###	3 Mills -W*	4 mm 5 m	7 0	1 mm sgr	8 ==== M	10 cm2** 11 cm*** *\$\disp\ A\disp\	13 mars.	¥ === 15 === 1	16 === 17 === 1 **
						firefer.	<i>-</i> ₩•			0		(E) ABBB	∞		
			【差別の禁止】						.1		8.5	10.2			16.1
1			・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差 別がないことを確認している	基本	業務上、組合の研修を定期的に受け確認している			1 1	.2		8.7	10.3			16.2
			別がないことを推認している						.5		8.8				16.7
			【ハラスメント禁止】		・業務上、組合の研修を定期的に受け確認している				.1		8.5				
2			・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備 している	基本	・事例を元に確認している			1 1	.2		8.8				16.1
								5	.5						
			【労働時間】	#	\h \ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\						8.5				
3			・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	法令遵守を徹底している						8.8				
4			【外国人労働者】	#+	現体 言思点はないなみ悪にさいて実明会に担談			4.4			8.7	10.2			
4			・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現状、雇用自体がないが必要に応じて専門家に相談			4.4			8.8	10.3			
5	١		【労働安全衛生】	基本	法令・組合のガイドラインを遵守している		3				8				
,	人 権		・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	207											
	. -					+				+					
6	労働		【メンタルヘルス】	基本	生命保険付帯サービスを活用し、専門家の相談窓口などを 確保している		3								
9 1	割		・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	- 本本	確保している										
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取	基本	 現状、雇用自体がないが必要に応じて専門家に相談			5	.1		8.5	10.2			
′			「「多様な人物(女は、外国人、障がい名、同断名等)が、「力に治難できる境境の霊儡に取り組んでいる」	本中	「坑仏、権用日体がはいが必要に応じて寺 」家に怕談			5	.5		0.5	10.3			
8			【人材育成】	基本	現状、雇用自体がない。自身のスキルアップのため、定期的			4 5	.5		8 9				
			・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	22.71	に勉強会などに参加										
												100			
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	現状、雇用はないが、情報収集に努めている			5	.5		8.5	10.2			
			- 准用ル窓に関わりり、同一カ圏同一員並等の原則に占って対心している									10.3			
			【唐本如此】												
10			【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】地域・企業と連携を図り、健康経営のサポートをしていく		3				8				
			に不良のにかいまたのの工作性のドゴエリーが、利益のです。												
			【廃棄物】												
11			・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	法令遵守を徹底している							11.6	12.4	14.1	
	-														
4.0			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】	++	電気使用量を把握し、可能な限りLED照明や環境に配慮し					7.0			10		
12			・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	た器具を活用している					7.3			13		
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】	基本	業務の性質上、温室効果ガスの排出は限定的ではあるが、					7.2			12.4 13.3		
13			・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	- 本本	温室効果ガスに配慮した器具等を積極的に活用している					7.3			12.4 13.3		
14	環		【有舌化子物頁】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん	基本	現状、使用はない。情報収集と配慮に努めている		3.9		6.3	3		11.6	12.4		
:	境		でいる												
	F														
15			【生物多様性】	基本	・業務の性質上、該当しない。				6.6	5				15	
			・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している		・ 積極的に再生紙やアップサイクル可能なものを活用										
	F									+					
16			【3Rの推進】	基本	・再生紙やアップサイクル可能なものを活用 ・業務上、可能なものはガイドラインに則り取り組んでいる								12.5	14.1	
			・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる		未物工、円形なひりはカイトノインに則り取り組んでいる										
	F														
17			【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	:				6.4						
	_		パタミック キュンス・ストック ログ・ログ・マック ログ・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス							<u>'</u>					
								-					-		

カテ	十非該	7 5 7 D	取組	具体的な取組	1	2 3	主なS 4 5					ゲット)関 11 12		15	16 17
ゴリ	・ 非該 当	チェック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	156 1441	2 == 3 == == -W.	4 Max 5 Max 9	6 tall		8 ::::			13 mms. M mms.		
18		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3.9		6	7			12	13.3 14	15	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ									12.6			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ						7.2				13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ									12.2	13 14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	個人事業であるため、自身で公序良俗に反する事柄に関して定期的に確認し、公平公正に努めている											16 16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	業界内の事例などを定期的に確認し、防止に努めている											16
24 公 正 な		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	必要に応じて専門家に確認している						8.2 8.3	9				
な事業 25 慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・法令遵守を徹底 ・専門家の指導の元、業務に関わる全てのデータ管理の徹 底している											16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ												16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ				5			8	10	12	13 14	15	16 17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・個人事業であるため、施術・サービスに関して自身で全て 安全性を確認している ・具体的な事例などを定期的に確認し、自身に落とし込み安 全性を確保している		3.9						12.4			
製 29 品 ・ サ		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	常に信ぴょう性が高いと判断できるエビデンスを確認し、信頼できるもの以外は活用・提供しない							9				
コロロ コロ		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ					6				12	13 14	15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2 3	4 5	6	7	8	9 10	11 12	13 14	15	16 17

				5 U U U T 165						 				関連項			
	非	該 チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	100	2	3 ENTENDE 4		5 6	8		9 10 •÷		12 13		5 16	
32	k +	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	管轄の商工会議所に所属し、自治体や地域事業者などとの 意見交換から、常に配慮している				4			9			12		5	17
地 域 電 献	会貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4					11		14 1	5	17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ							8	9	9	11	12 13			
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・個人事業で雇用もないが、この仕事を選択したきっかけを 理念としている ・理念を元に、目的や手段を選択している						8	9	Э					17
36		【法令遵守】・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	個人事業の為、自身で定期的にフィードバックをしている												16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】デジタル化を進める中で、専門家のアドバイスを元に チェック体制の構築												16	
38 組 絹	ŧ	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	対話の中で、互いの利益関係を明確にし対応している												16	5 17
4 39 ^朱		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ													16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ													16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ								9	Э	11	13 13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ							8	9	9					17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7 8	9	10	11 12	13	14 1	15 16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取 り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)